

通所 リハビリ

土にふれて、心ほっこり ～自然と共に歩むリハビリの時間～

5月中旬、利用者の皆さんと一緒に花を植えました。
今回は色とりどりのポーチユカと、可憐な花が魅力のマツバボタンです。
皆さんが手慣れた様子で土をならし、丁寧に植えてくださいました。



昨年に引き続きヘチマの栽培にも挑戦中です！利用者の皆さんも日々の成長が楽しみな様子。つるをぐんぐん伸ばし、日に日にたくましく育っています。



植物とふれあいながら、自然と笑顔が咲いたひとときとなりました。これからも四季折々の自然に触れる活動を通じ、心身のリフレッシュを図ってまいります。

初夏の壁画製作

利用者の皆さんと初夏の壁画作りを行いました。
今回のテーマは「ホタルと蛍袋」。

夜の草むらにふんわりと光るホタルと、やさしい色の花・蛍袋(ホタルブクロ)。一つ一つ、折り紙で丁寧に形作られた作品です。



皆さん、とても集中して作業されていました。
壁いっぱい広がる幻想的な初夏の風景は、見る人の心を優しく癒やしてくれます。



編集後記

例年以上に湿度が高く暑い日が続いてますね。ご高齢の方は暑さを感じづらい傾向にあり、気付かぬうちに熱中症を発症している場合があります。エアコンを使用し、適度な室温を保つようにしましょう。

スマホでQRコードを読み取り
ホームページにアクセスできます



URL <https://kenseikai.biz>

湯田内科病院 広報・環境委員会

和・輪・話

287号



2025年夏(7月)湯田内科病院広報誌

開院46周年 「まず、人・地域を好きなこと。私たちの基本です。」

湯田内科病院は2025年4月17日で開院46周年を迎えました。

南日本職域対抗ゴルフ大会、蒲生で熱戦繰り広げられる

2025年5月18日、蒲生カントリークラブにて「第49回 南日本職域対抗ゴルフ大会」が盛大に開催された。雨天のもと全60チーム・約240名が出場し、熱い戦いを繰り広げた。本大会はチーム対抗形式で18ホールを回り、ハンディキャップにはスコアをよりドラマティックにする「ダブルペリア方式」を採用。さらに順位決定を大きく左右する「隠しホール」が大会終了後に発表され、選手たちは最後まで気が抜けないラウンドを強いられた。

湯田内科病院はAチームが健闘の9位入賞。お揃いのウェアで結束を高め、安定したプレーを見せた。「隠しホールでは予想以上に難しい場面が続いたが、チーム全員で協力し乗り越えたことで安定したスコアが出せた。来年はさらに上位を狙います！」と話すAチーム。一方、Bチームは56位と大きく順位を落とす結果となり「隠しホールの罠にまんまとはまった」と苦笑い。「順位は伸びなかったがみんなで楽しくプレーできた。悔しさはあるが次回に向けて頑張りたい」と前向きに語った。また、個人ではAチーム齊藤稔院長が霧島-祁答院コースにおいて4位の成績を収めた。紙面でご覧になった方も多いのではないだろうか。

名物の谷越えや難所グリーンが続く蒲生カントリーのコースは、終日選手たちを翻弄。参加者の一人は「今日は蒲生の女神が微笑まなかった」と悔しげに語った。他にも県内の地域医療機関が参加し、職場ごとのチームワークと親睦を深めた。職域を越えた交流、健康増進の場として今後も出場を継続していきたい。来年に向けたリベンジの炎はすでに各チームで燃え始めている。



馬頭観音馬踊り ~地域の絆を感じるひととき~

春の訪れを告げる「馬踊り」が今年も華やかに開催され、当院周辺にも多くの観客が集まりました。午後2時、メディカルフィットネスPRIME横からシャンシャンと鈴の音が聴こえてきました。人々の視線は自然と音の方へ。鈴掛馬を先頭に踊り連の皆さんが現れ、多くの方がカメラをかまえました。なかでも印象的だったのはクローバー入所者さまの笑顔です。窓越しに身を乗り出し、にこやかに手を振るお姿は職員を温かくさせました。そして踊りの合間に鈴掛馬と記念撮影を楽しむ子どもたち。世代を超えて受け継がれる馬踊りの魅力を感じました。その後、ご一行はグループホームすこやかへと移動。入所者の方々が部屋の中から踊りを見守ります。馬の優雅な足取りと太鼓の音に、心が浮き立つ時間でした。地域の人々が支え合い守り継いできた湯之元馬踊り。来年の開催も今から楽しみです。



施設係便り

庭園管理は患者様送迎・吉村氏が中心となり行っています。湯田内科病院に勤務する前はプロの庭師として活躍していました。顔なじみの患者様も多いのではないのでしょうか。今回はサツキの剪定作業を行いました。湯田内科病院へお越しの際は植栽もご覧になってくださいね。



グループホームすこやかで入所者さんと野菜の苗を植えました！



- ・ピーマン
- ・なすび
- ・里芋
- ・スイカ

市来インター近くの荒川(あれご)あじさい園。ご夫婦が手塩にかけて育てています。私自身も開花前から足を運んでおりました。雨の日は雫がキラキラ輝き宝石のようです。診察送迎時には蕾の開き具合を患者さまへお知らせ。話に花が咲きました。



新入職員ご紹介



- ① 趣味やマイブーム
- ② 入職して良かったと思うエピソードや湯田内科病院の印象
- ③ 外来患者さん、入院患者さん、地域の皆さんへメッセージ



1病棟看護師
西坂

- ① 車が好きでドライブをよくします。グルメ好きで美味しいものをよく食べに行きます。旅行が好きです。年に7~8回程行きます。
- ② 職員の方々の人柄がすごく良く、みなさん優しいです。とても親切にしてくださいます。
- ③ 頼りにされる看護師として、病院のスタッフとしてそして人としてみなさまの力になれる様頑張ります。



臨床検査課
検査助手
上妻

- ① ヨガ、自然散策、ネコとあそぶ。読書する。多趣味です(笑)
- ② 周りの職員の皆様が気さくにやさしく声を掛けてくださる事がとても嬉しいです。
- ③ お話する事が大好きです。気軽にお声かけください。よろしくお願いたします。



外来看護師
清 藤

- ① 神社巡り、御朱印集め
- ② すれ違ったときなどに声をかけてくださり、優しい方が多く、入職して良かったと思いました。
- ③ 不慣れで迷惑をかけることもあるかもしれませんが、皆様が安心できるように頑張ります。



1病棟看護師
高野

- ① K-POPアイドルが好きで、推しグループの動画を観るのが好きです！(RIIZE, aespaなど)
- ② 患者さんと関わる中で、がんばれ！とっていただけてとても嬉しかったです。スタッフの皆さんも明るくて素敵な方々ばかりで心強いです！
- ③ まだまだ未熟な私ですが、地域の皆さんの支えとなれるよう頑張ります！よろしくお願いたします！



車椅子シーティング研修会



実際に職員が車椅子に座り、動作を確認しました。



良い姿勢の確認ポイント

- ① 座奥に座る
- ② 真ん中に座る
- ③ 耳の穴を肩に合わせる

アンダンテ伊集院・宮副施設長による車椅子の研修会がありました。座る姿勢により、動きやすさ・介助者の負担が大きく変わり、リスクの回避につながります。